

# 平成 14 年度プロジェクト研究の報告書について

01234567 山田太郎

(プロジェクト研究指導教官: 鈴木二郎)

## 1 はじめに

この文書は、平成 14 年度プロジェクト研究の報告書の提出要領をまとめたものである。

項目	数値
項目 1	100
項目 2	200
項目 3	300

## 2 報告書の形式

報告書は、この文書と同様に、以下の形式で準備すること。

- 長さは 1 ページ。
- ページの上下に 30mm, 左右に 25mm 程度の空白を空ける。
- 文字は 10~11 ポイントとし、図、表を含めても良い。行間は分量にあわせて適当に調整して良い。
- 本文は 1 カラムまたは 2 カラムとする。
- ページ先頭に、テーマ、学籍番号、氏名、およびプロジェクト研究の指導教員名を記載する。

表 1: 表の例.



図 1: 図の例.

## 3 図表

図表は、例えば図 1 や表 1 のように、番号とキャプションを付けるのが望ましい。

## 4 報告書の提出

報告書は、6 月 16 日 (月) までに、印刷物 (紙) の形式で、平成 14 年度学務委員 (乃万, noma@ai.kyutech.ac.jp) に提出すること。就職準備等の事情でこの日までに準備出来ない場合は、事前に了解を得ること。

## 5 むすび

以下は、文献データの例である。分野によって流儀が異なるので、ここにあげた方法をそのままねる必要はない。

## 参考文献

- [1] J. Foley, A. van Dam, S. Feiner, J. Hughes, *Computer Graphics: Principles and Practice*, Addison-Wesley, 1990.
- [2] T. Whitted, "An Improved Illumination Model," *Commun. ACM*, Vol. 23, No. 6, pp. 343-349, June 1980.